

木更津市の特色ある取組事例

No	取組事例名称	概 要	所管課名
1	オーガニックなまちづくり	人と自然が調和した持続可能なまちとして、次世代に継承していくため、「木更津市人と自然が調和した持続可能なまちづくりの推進に関する条例」（通称：オーガニックなまちづくり条例）を平成 28 年 12 月 15 日に施行した。「オーガニック」を地域、社会、環境等に一人ひとりが自ら配慮し、主体的に行動しようとする考え方と捉え、皆が未来に希望を持ち、前向きに有機的に行動していく、そのような木更津市をめざしている。	オーガニックシティ推進課
2	有機 JAS 認証を目指した「きさらづ学校給食米®」の取組	平成 28 年度に制定した「木更津産米を食べよう条例」に基づく市内で生産された米等の消費拡大の一環として、地産地消や食育の推進、児童・生徒等の農業や食への興味・関心を深めていただくために市内産の無農薬・化学肥料を一切使用しない安全・安心そして環境にもやさしい栽培方法により生産したお米、「きさらづ学校給食米®」を令和元年から市内全小中学校の学校給食に提供している。	農林水産課 学校給食課
3	電子地域通貨「アクアコイン」	電子地域通貨を活用して、商店街など地域の中での消費活動を高め、資金の地域内における循環を促進するとともに、観光客等に電子地域通貨を使用していただくなど地域外からの消費を呼び込むことにより、本市域の経済の活性化を目指している。	産業振興課
4	きさらづ健康アプリ「らづFit」	日常生活の中で健康維持増進のために必要であると言われる「歩く」「運動する」などの身体活動を推進し、運動習慣の獲得を図ることを目的とした歩数計機能です。スマートフォンの歩数計と連動し、1 日 7,000 歩を達成すると市内のアクアコイン加盟店全店で利用ができる「らづポイント」が獲得でき、ウォーキングを楽しく継続できるようになっている。さらに歩数の履歴をグラフで見ることができ、健康管理にも活用できる。	健康推進課

No	取組事例名称	概 要	所管課名
5	道の駅 「木更津 うまくたの里」	本市初となる道の駅「木更津 うまくたの里」は、整備に係る資金調達は市で行い、①設計、②建設、③維持管理・運営の各業務を包括的に事業者に託する DBO (Design Build Operate) 方式を採用し、千葉県下 28 番目の道の駅として平成 29 年 10 月 20 日にオープンした。	農林水産課
6	パークバイプロジェクト	Park-PFI 制度（公募設置管理制度）を活用し、官民が連携して木更津発展のシンボルである「みなと」を活かしたまちづくりを進め、賑わいや活力に満ちた「みなとまち木更津」の再生を目指している。	地域政策室 市街地整備課
7	タブレット端末を導入した 議会運営	平成 29 年 12 月定例会より、タブレット端末を活用した議会を開始した。議員の利便性向上、職員の労務軽減、用紙等のコスト削減及び SDGs への貢献を目的として、既に導入済の執行部と相互連携を図り、ペーパーレス化及び情報の迅速化を図っている。	市議会事務局